正しくお使いいただくために

本書では、932SH を本機と表記します。あらかじめご了承ください。
各機能の操作については、932SH 使い方ガイドをご参照ください。

ご使用時の注意事項

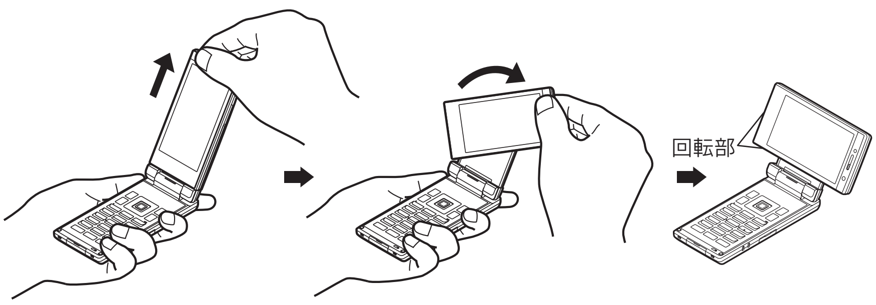
⚠危険	**本機に使用する電池パック・充電器・卓上ホルダーは、ソフトバンクが指定したものを使用してください。** ● 指定品以外のものを使用した場合は、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、充電器の発熱・発火・故障などの原因となります。
⚠警告	**本機・電池パック・充電器を、加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れたり、電磁調理器（IH 調理器）の上に置いたりしないでください。** ● 電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、本機と充電器の発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。
	充電器をコンセントに差し込むときは、卓上ホルダーの端子および充電器のプラグや端子に導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないように注意して、確実に差し込んでください。 ● 感電・ショート・火災などの原因となります。
	モバイルライトの発光部を人の目に近づけて点灯発光しないでください。 ● 視力障害の原因となります。また、目がくらんだり、驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

TCAUZA093AFZZ
09B 128.5 TR MK ②

- 本機は 3G 方式と GSM 方式に対応しております。
- 約1ヶ月間、本機の電源を Off もしくは圏外にいた場合、ネットワーク自動調整の確認画面が表示されることがあります。ネットワーク自動調整を行わないと、本機のデジタルTVや本機で録画した TV 番組の視聴、カメラ、メディアプレイヤー、S!アプリなどを利用することができません。
- 回線の解約後は、電話や通信機能だけでなく、デジタル TV や録画したデジタル TV 番組の視聴、カメラ、メディアプレイヤー、S!アプリなどを利用することができません。

サイクロイドポジションについて

- サイクロイドポジションのまま、ポケットやカバンに入れて持ち歩かないでください。本機やディスプレイが破損する恐れがあります。
- ディスプレイを無理に回転させないでください。本機やディスプレイが破損する恐れがあります。
- 回転部に異物を入れないでください。本機が故障する恐れがあります。
- サブディスプレイ側に、無理な力を加えないでください。本機が故障する恐れがあります。
- **サイクロイドポジションにするときは、ディスプレイ上部を持ち、上にゆっくり持ち上げるように回転させてください。**



ディスプレイ上部を持ち、上にゆっくり持ち上げる　**時計回りに回転させる**　**サイクロイドポジション**

デジタル TV について（使い方ガイド ☞P.66 ～ P.69）

- 本機はワンセグのチューナーを２つ搭載しており、画面を分割して裏番組を同時に見ることができます。
  ２画面表示は、テレビ視聴中に[TV]を押すと起動し、２画面表示中に[TV]を押すと終了します。
  ※２画面表示時のご注意
  ・裏番組の音声は出力されません。
  ・チャンネル選局は、裏番組にはたらきます。（設定により変更もできます。）
- 録画予約開始前に、予約チャンネルが受信できていることを確認のうえ、オープンポジションまたはサイクロイドポジションにしておいてください。
- ２画面表示中に録画操作を行うと、視聴中の番組だけが録画されます。視聴中の番組録画中に■で視聴番組を入れ替えて録画操作を行うと、２つの番組を同時に録画することができます。（２番組同時録画）
  ※２番組同時録画時のご注意
  ・メモリカードを取り付けていないときは、２番組同時録画は行えません。
  ・２番組同時録画中の操作は、視聴中の番組のみ有効です。
- デジタルTV連続動作中は、ボタンや電池カバーおよびカメラ周辺部の温度が上がりますが、故障ではありません。

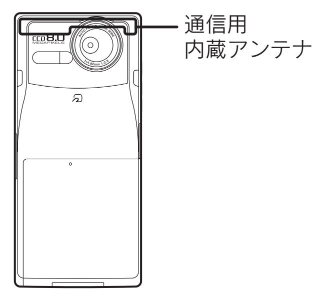


アウトカメラついて

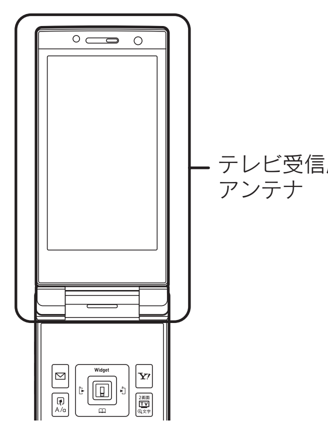
- 本機は、カメラのレンズ前面にメカシャッター／NDフィルタを搭載しています。撮影中、本機に強い衝撃が加わるとカメラ保護のため、メカシャッターが閉じ、画面が無表示になる場合があります。このときは、一度カメラを終了させ、再度カメラを起動すると復帰します。
- 本機を高温下で保管されていた場合など、カメラ周辺部の温度が高くなっているときは、カメラを起動できない場合があります。
  このような場合は、しばらくたってからご利用ください。
- カメラを連続動作させると、ボタンや電池カバーおよびカメラ周辺部の温度が上がりますが、故障ではありません。
  また、カメラを長時間連続使用してカメラ周辺部の温度が高くなった場合、カメラ保護のため、静止画／動画撮影中は告知メッセージ表示のあと動作終了、TV コール中は告知メッセージ表示のあと代替画像に切り替わります。
  このような場合は、しばらくたってからご利用ください。
- レンズカバーに指紋や油脂が付くとピントが合わなくなります。
  柔らかい布などできれいにしてお使いください。
- 明るい場所で、撮影モードの長時間露光を「ON」にして撮影すると、撮影した画像が真っ白になりますので、ご注意ください。

アンテナについて

- 本機には通信用のアンテナが内蔵されています。通信用内蔵アンテナ部分は、手で覆ったり、付近に金属を含むシールを貼ると感度に影響しますので、ご注意ください。

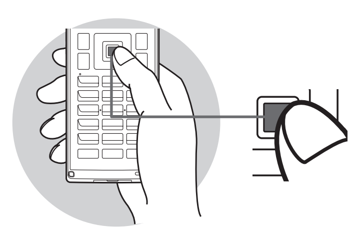


- 本機のテレビ受信用のアンテナは、ディスプレイ側に内蔵されています。テレビを視聴するときは、オープンポジションまたはサイクロイドポジションにして受信感度のよい方向に向けてください。



光タッチクルーザーについて（使い方ガイド ☞P.24）

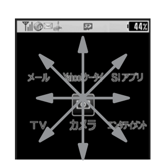
- 本機のセンターボタンは、光タッチクルーザーとして、指でなぞって操作が行なえます。（電卓など一部の機能では利用できません）
- 光タッチクルーザーを利用するには、センターボタンをしっかりなぞります。
  カーソルなどが動き出すと、光タッチクルーザーとして下記の操作が行えるようになります。



- センターボタンから指を離してしばらくすると、光タッチクルーザーは無効になります。

・**項目を選択する**
　光タッチクルーザーをなぞった方向（上下左右ななめ）に、カーソルなどが移動し、項目を選択できます。





・**項目を決定する**
　選んだ項目（機能）を決定（実行）するときは、光タッチクルーザーを押します。

- お買い上げ時、光タッチクルーザーは「On」（有効）に設定されています。
  「Off」（無効）にするには次の操作を行なってください。
  ■ ➡「設定」➡ ■ ➡ 本体設定画面で「光タッチクルーザー設定」➡ ■
  ➡「On ／ Off 設定」➡ ■ ➡「Off」➡ ■
- 屋外や直射日光の当たる場所では、光タッチクルーザーが正しく動作しないことがあります。このような場所でご使用になるときは、マルチガイドボタンで操作することをおすすめします。
- 手袋などを装着したときや、つめ先では動作を認識しないことがあります。

電池残量表示について

● 本機は、以下の操作で電池残量表示を切り替えることができます。（ミニ電池表示）
[■]➡「設定」➡[■]➡本体設定画面で「ディスプレイ設定」➡[■]➡「ミニ電池表示」➡[■]➡表示形式選択➡[■]

残量

● 電池残量の目安を表示します。

FULL	LOW	%
充電完了 （スモールライト消灯）	電池レベル 1 以下	電池残量の目安を表示

残り時間

● 現在の状態で使用し続けたとき、電池レベル 1 になるまでの目安の時間を表示します。

LOW	分	--- 分
電池レベル 1 以下	残り時間の目安を表示	残り時間の測定中

● 画面消灯状態から起動したときなどは、現在の状況を反映するまでに時間がかかります。
● 充電中は、電池表示の背景がオレンジ色に変わり、残り時間は表示されなくなります。

● **「残量」、「残り時間」は目安であり、実使用を保証するものではありません。
また、以下の状態になっても故障ではありません。**
・電池パック容量は、周囲温度の影響を受けます。また、充放電を繰り返すことによって、使用できる時間は短く、容量は少なくなっていきます。このため、残量と残り時間は、実際に使用できる時間との間に誤差を生じることがあります。特に低温下では表示されている残り時間まで、使用できない場合がありますのでご注意ください。
・電池パックの充電は、性能劣化を軽減するように制御されています。
そのため、充電が完了しても残量は 100%になりません。

S! メールについて

● **本機は、300K バイトを超える大容量のメール（最大 1M バイト）を送受信できます。（大容量ファイル添付機能）
本機能をご利用の場合には通信料がかかります。
※パケット通信を安心してご利用いただくために、パケット定額サービスをご用意しております。詳しくは、ソフトバンクホームページ（http://mb.softbank.jp/mb/）をご参照ください。
※相手が対応していない場合は、メールが途中でカットされたり、ファイルが添付されない場合があります。300K バイト以内で送信しなおしてください。**
● **受信したメールは、添付ファイルを含むメールの全文が自動的に受信されます。特に海外では、パケット定額サービスの対象外となり、通信料が高額になる可能性がありますので、ご注意ください。（本文の一部を受信して、必要なメールだけ全文受信することもできます。）**

自動受信、添付ファイルに関する設定 共通操作：[✉]➡「メール／PC メール設定」➡[■]➡「S! メール設定」➡[■]➡下記の操作	
国内での利用時に S! メールを自動受信しない [手動受信（日本）]	「メール受信設定（日本）」➡[■]➡「手動受信」➡[■]（※1）
海外での利用時に S! メールを自動受信しない [手動受信（海外）]	「メール受信設定（海外）」➡[■]➡「手動受信」➡[■]（※1）
メールサイズの上限を設定したい [メール作成サイズ]	「メール作成サイズ」➡[■] ➡「300KB」／「1MB」／「300KB超添付時確認」➡[■]（※2）
添付画像を拡大表示しない [画像表示設定]	「画像表示設定」➡[■]➡「通常サイズ表示」➡[■]（※3）
添付ファイルの自動表示／再生を設定したい [添付ファイル自動表示]	「添付ファイル自動表示」➡[■]➡「画像」／「サウンド」 ➡[■]➡「On」／「Off」➡[■]（※3）
撮影／録音した添付ファイルを保存しない [添付ファイル送信時設定]	「添付ファイル送信時設定」➡[■]➡「保存しないで送信」➡[■]（※3）

※ 1：「自動受信」のときは、添付ファイルを含む全文が自動的に受信されます。
通信料が高額になることがありますので、ご注意ください。
※ 2：「300KB超添付時確認」に設定しているときは、ファイル添付によってメールサイズが 300K バイトを超える場合に、メール作成サイズの確認画面が表示されます。
※ 3：PC メールにも設定内容が反映されます。

自動受信する S! メールの種類やアドレスを限定したい [指定自動受信] 共通操作：[✉]➡「メール／PC メール設定」➡[■]➡「S! メール設定」➡[■]➡「メール受信設定（日本）」／「メール受信設定（海外）」➡[■]➡「指定自動受信」➡[✉]➡下記の操作	
種類を選ぶ（複数選択可）	メール種類選択➡[■]（☐／☑）➡[Y!]
個別アドレスを登録する	「個別アドレス」➡[✉]➡番号選択➡[■]➡宛先選択／入力➡[■]➡[Y!]
登録した個別アドレスを削除する	「個別アドレス」➡[✉]➡アドレス選択➡[✉]➡「削除」➡[■]➡「はい」➡[■]➡[Y!]
登録した個別アドレスを全件削除する	「個別アドレス」➡[✉]➡アドレス選択➡[✉]➡「設定リセット」➡[■]➡「はい」➡[■]➡[Y!]

PC メールについて

● PCメールアカウントを設定すると、パソコン用のアドレスのメールを本機で送受信できます。
● 次のような場合には、パケット通信料が高額になることがありますのでご注意ください。
・データ量の多いメールを送受信するとき
・自動的にメールを受信するよう設定しているとき（「自動新着チェック」が「On」）
・新着チェックの間隔が短く設定してあるとき
（新着メールがなくてもパケット通信料が発生することがあります。）
● **海外では、パケット定額サービスの対象外となります。PC メール設定で、新着チェック設定の「海外使用時」を「有効」にしたり、頻繁に新着メールをチェックすると、サーバーに新着メールがない場合でもパケット通信料が発生する可能性がありますので、ご注意ください。**

microSD™ メモリカードについて

● microSD™ メモリカード（microSDHC™ メモリカードを含む）は推奨のものをご使用ください。推奨以外の microSD™ メモリカードは使用できないことや正しく動作しないことがあります。動作確認済みmicroSD™メモリカード情報について、本機からはシャープメーカーサイト「SW-web」（**http://shweb.sharp.co.jp/**）、パソコンからはシャープケータイ daSH の「対応 microSD/miniSD/SD メモリカード」（**http://k-tai.sharp.co.jp/peripherals/sd_support.html**）をご参照ください。

ダブルナンバーについて（使い方ガイド ☞P.50）

● ダブルナンバーとは、1 台の携帯電話で、2 つの回線（A 回線／ B 回線：それぞれ別の電話番号とメールアドレス）を利用できるサービスです。
ダブルナンバーの利用には、別途お申し込みが必要です。（有料）
詳しくは、使い方ガイド ☞P.50 の「ソフトバンクの便利なサービス」バーコードを読み取って、サイトをご参照ください。
● ダブルナンバー利用時は、どちらか一方だけを利用する「A モード」（A 回線専用）／「B モード」（B 回線専用）と、2 つの回線を同時に利用できる「デュアルモード」があります。
● A モードまたは B モード設定時は、利用しない回線での情報は表示されません。
（電話帳やメールボックス、発着信履歴など）
● B モードでは、機能の利用に制限があります。
・インターネットは、B 回線では利用できないため、操作中に A 回線に切り替える必要があります。
・S! ともだち状況／ S! 一斉トーク／着デコは、B モードでは利用できません。
（A 回線に切り替えることもできません。）
● **ダブルナンバー利用時に初期化すると、モードにかかわらずすべての設定／データがリセットされますので、ご注意ください。**
● **ダブルナンバー利用時に、メールフォルダ、チャットフォルダを削除すると、設定されていないモードのメールも削除されますので、ご注意ください。**

電池パックの持ちと消耗軽減について

● 次のような使用や操作をされた場合は、電池パックの消耗が早いため、本機の利用可能時間が短くなります。
なお、電池パックは消耗品です。十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。

操作（例）
・本機のポジションを頻繁に変更（オープン／クローズ／サイクロイド）したとき
・メール作成など連続したボタン操作を多くしたとき
・カメラや簡易方位計、ナビアプリを連続使用したとき
・テレビの視聴や録画／再生をしたとき
・音楽を再生したり、ボイスレコーダーを録音／再生したとき
・スポットライトなどを多く使用したとき

設定（例）
・パネル点灯時間やバックライトの点灯時間を長く設定したとき
・バックライトや画面を明るくなるよう調整したとき
・Bluetooth® 機能を「On」（有効）にしているとき
・赤外線通信機能を「On」（有効）にしているとき
・歩数計を「On」（有効）にしているとき

● 次の設定を変更すると、電池パックの消耗を軽減できます。
ご使用にあわせた設定をおすすめします。

〈照明や表示時間に関する設定〉
・**バックライト**：点灯時間を短く、明るさを暗い設定にするほど軽減できます。
[■]➡「設定」➡[■]➡本体設定画面で「ディスプレイ設定」➡[■]➡「バックライト」➡[■]➡「点灯時間／明るさ調整」➡[■]➡「時間設定／明るさ選択」➡[■]
・**パネル点灯時間**：点灯時間を短くするほど軽減できます。
[■]➡「設定」➡[■]➡本体設定画面で「ディスプレイ設定」➡[■]➡「パネル点灯時間」➡[■]➡時間選択➡[■]

〈サブディスプレイに関する設定〉
・**サブディスプレイ**：点灯時間を短くするほど軽減できます。
[■]➡「設定」➡[■]➡本体設定画面で「ディスプレイ設定」➡[■]➡「サブディスプレイ」➡[■]➡「点灯時間」➡[■]➡時間選択➡[■]

〈キーに関する設定〉
・**キーバックライト設定**：「Off」にすると、「On」に比べて軽減できます。
[■]➡「設定」➡[■]➡本体設定画面で「キーバックライト設定」➡[■]➡「Off」➡[■]
・**光タッチクルーザー設定**：「Off」にすると、「On」に比べて軽減できます。
[■]➡「設定」➡[■]➡本体設定画面で「光タッチクルーザー設定」➡[■]➡「On ／ Off 設定」➡[■]➡「Off」➡[■]

〈映像に関する設定〉
・**AV ポジション**：画面を暗く設定するほど軽減できます。
テレビ視聴中に[✉]➡「AV 設定」➡[■]➡「AV ポジション」➡[■]➡効果選択➡[■]
・**映像設定**：画面を暗く設定するほど軽減できます。
※ AV ポジション設定が「ジャンル連動」の場合選択できません。
テレビ視聴中に[✉]➡「AV 設定」➡[■]➡「映像設定」➡[■]➡「明るさ」➡[■]➡明るさ選択➡[■]

その他機能について（使い方ガイド ☞P.20、P.50、P.52、P.55）

● 着デコは、着デコ対応のソフトバンク携帯電話どうしで利用できます。
着信側の設定によっては、着信時に着デコファイルが再生されないことがあります。
利用方法について詳しくは、使い方ガイド ☞P.52、P.55 をご参照ください。
・お申し込みは不要です。
・着デコ対応のソフトバンク携帯電話で有効となります。
・着デコは、送信に成功したとき、発信者のみ課金されます。
・著作権で保護されているファイルは、利用できません。
● 本機を使用中に[辞書 0]を長押しすると、周りの人（正面以外）から画面表示を見えにくくすることができます。（ベールビュー）
設定すると、画面の表示色が変わることがあります。
詳しくは、使い方ガイド ☞P.50 のバーコードを読み取って、ご参照ください。
● さまざまなアプリケーション（ウィジェット）を待受画面に貼ることで、待受画面からすぐにほしい情報や機能を入手／起動できます。
**※画面点灯時は、ウィジェットを操作していないときでも自動で通信を行い、パケット通信料が発生する場合がありますので、ご注意ください。
なお、自動更新しないようにするには、以下の操作を行ってください。**
[■]➡「エンタテイメント」➡[■]➡「モバイルウィジェット」➡[■]➡「設定」➡[■]➡「自動更新設定」➡[■]➡「Off」➡[■]